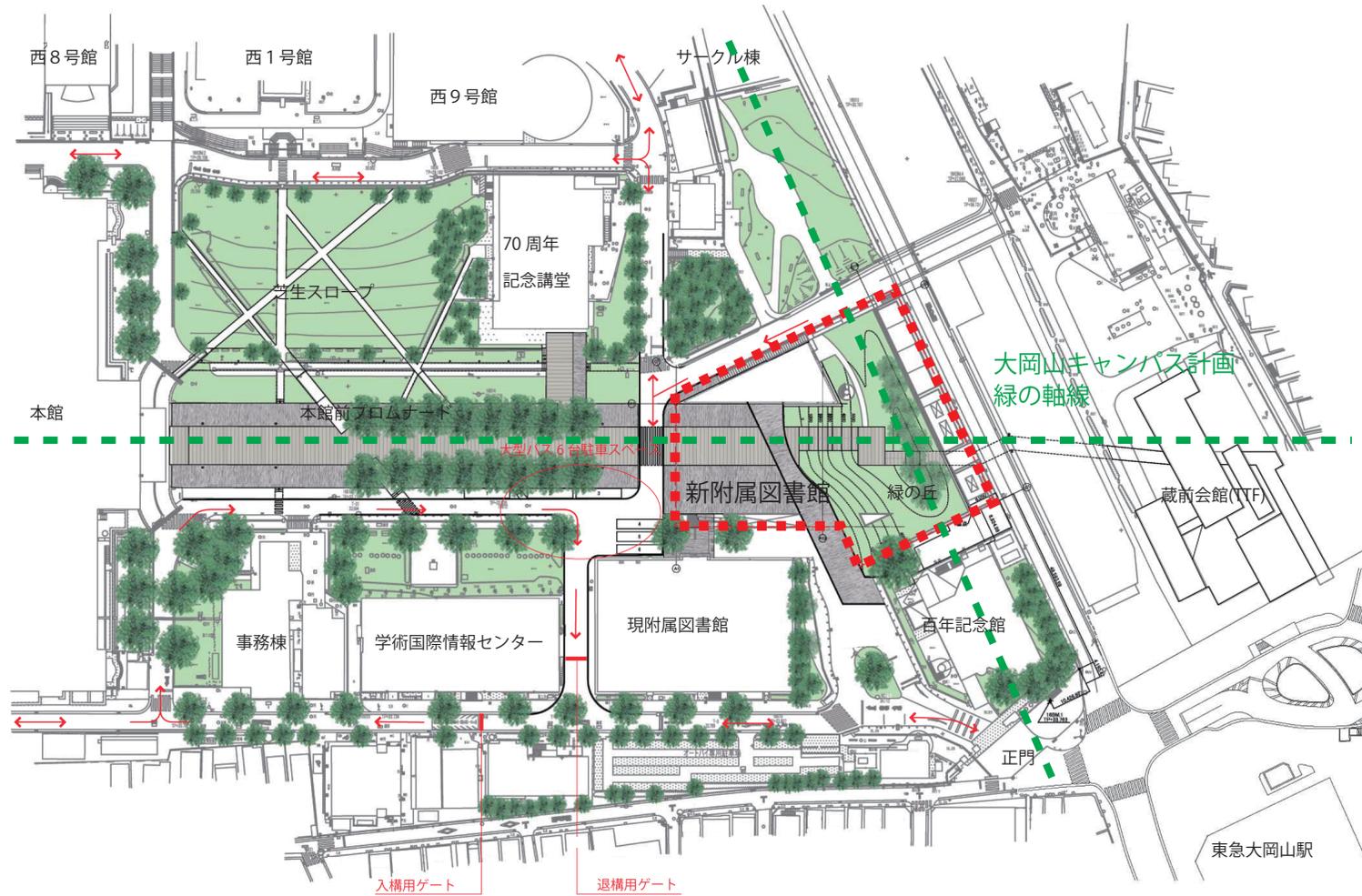


# 東京工業大学新附属図書館

2011年春開館予定

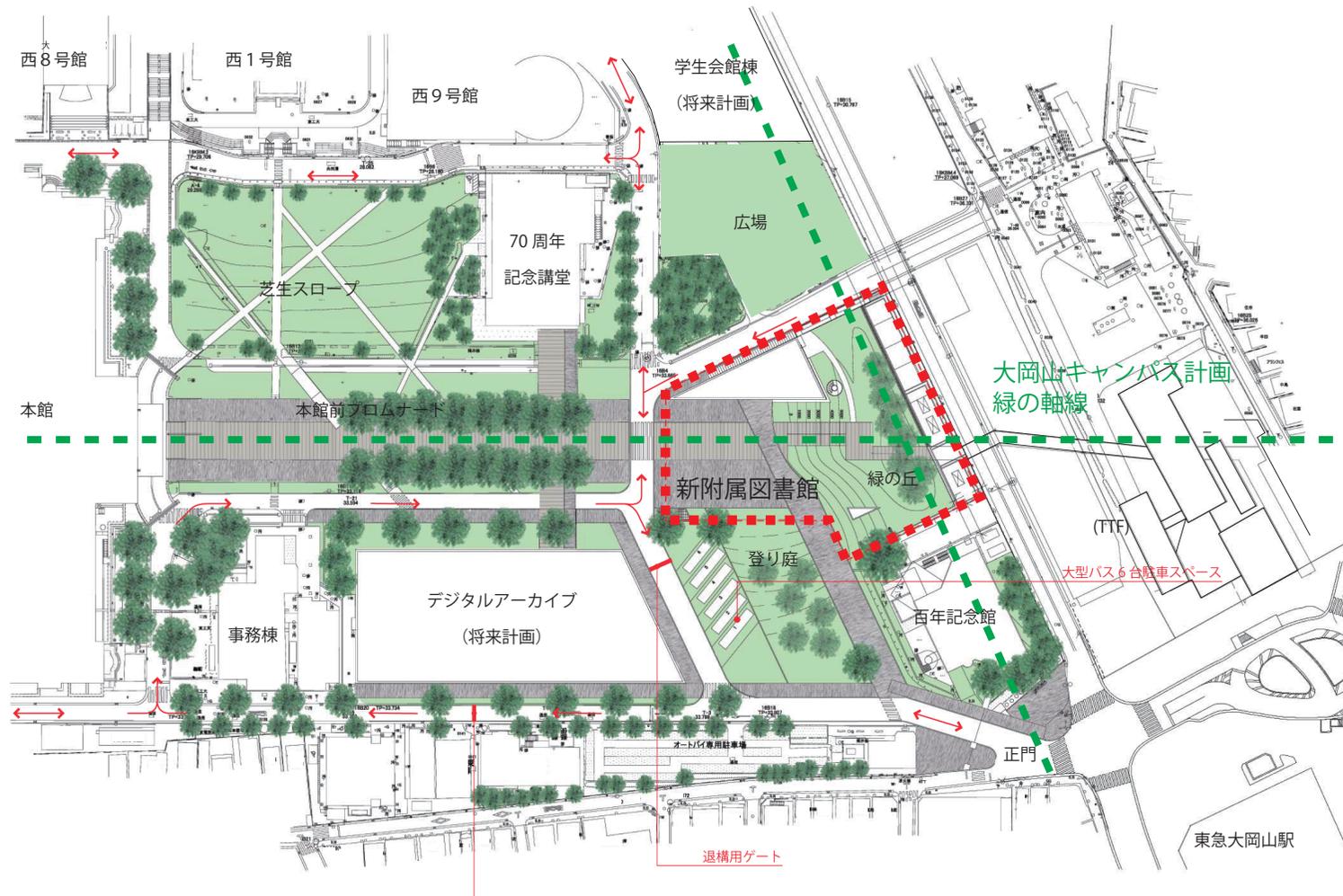


## 設計コンセプト① 大岡山の動線の結節点



大岡山キャンパス計画図：新図書館完成時

図書館は大学における「学び」の場の中心であり、「知の集積」の場でもあります。そのため大学図書館は「大学の顔」として最も重要な施設のひとつです。新附属図書館は、2005年からスタディしている大岡山キャンパス計画における重要な2本の緑の軸線の交点に配置されています。この場所は、大多数の学生・教職員が毎日通過する場所であり、キャンパスの中心、動線の結節点といえます。



大岡山キャンパス計画図：将来計画

大岡山エリアには、本館、70周年記念講堂、百年記念館、事務棟など建築史上重要な建築が建っています。本館からの軸線上、蔵前会館(TTF)とブリッジによって接続し本館前のデッキまでがつながる予定です。また、デジタル・アーカイブ(仮)や学生会館棟(仮)といった将来計画施設への連絡も容易であり、キャンパス全体を有機的につなげるという将来キャンパス計画への布石ともなります。

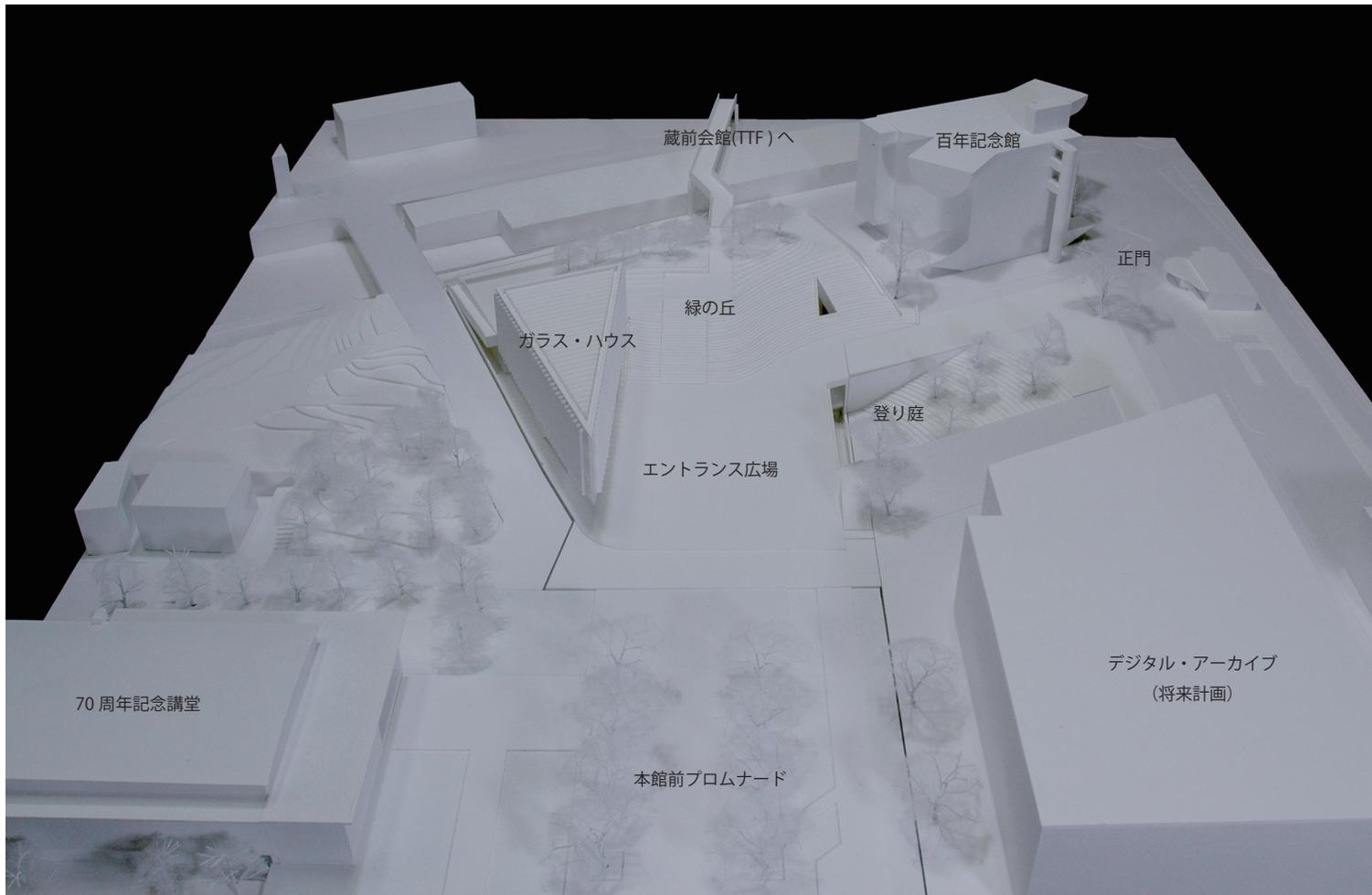
設計コンセプト② 緑に覆われた地下図書館



外観イメージ：正門側より広場・緑の丘を俯瞰、登り庭の奥が閲覧室エリア

新図書館は、次のような考え方でほとんどのボリュームを緑の丘の下に計画することにしました。

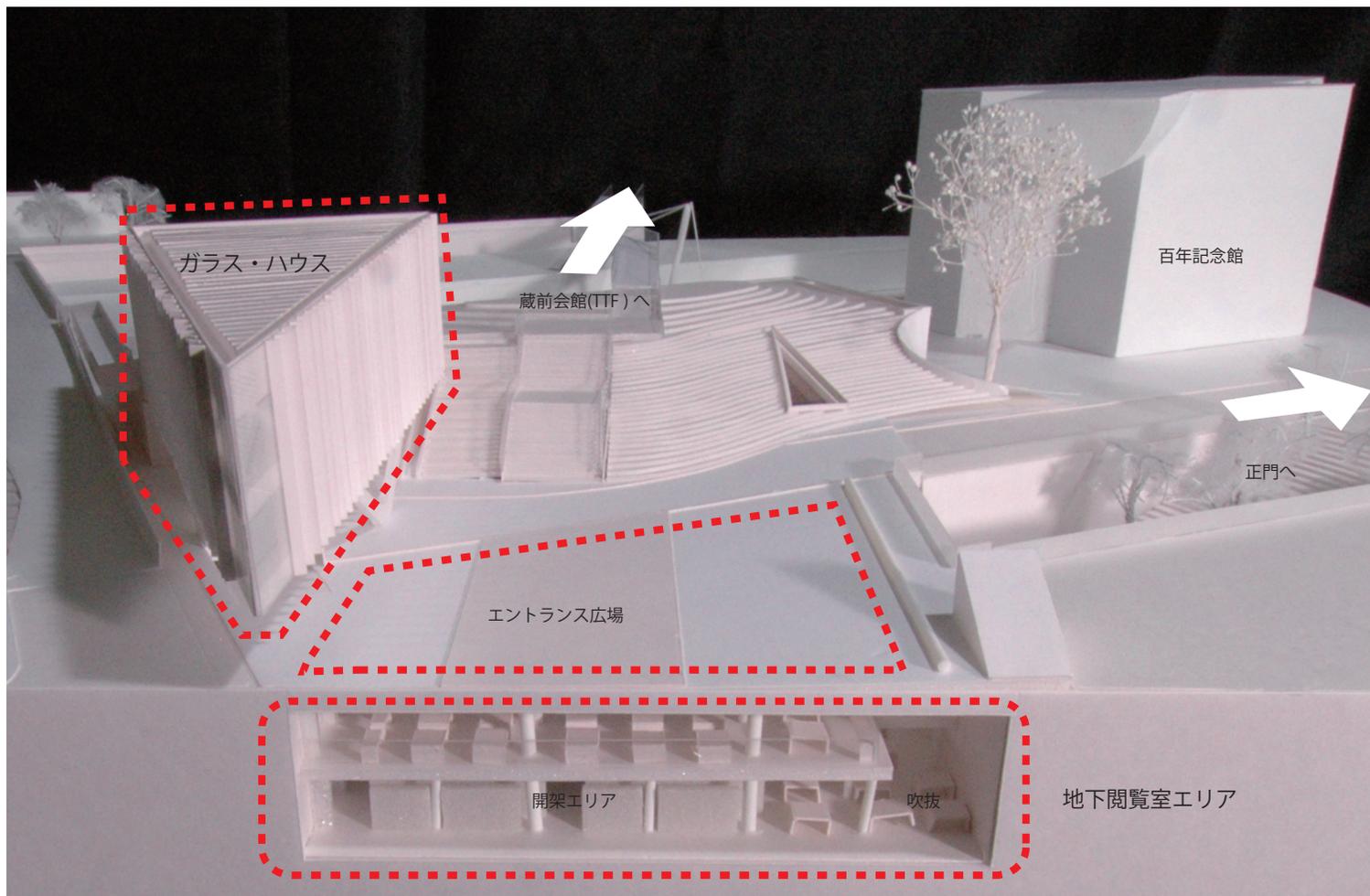
1. キャンパスの開放感を損なうことなく既存の風景を尊重する
2. 正門からキャンパス内への主要動線として広いオープンスペースを確保する
3. 緑豊かなキャンパスをめざす



模型写真：本館側より俯瞰

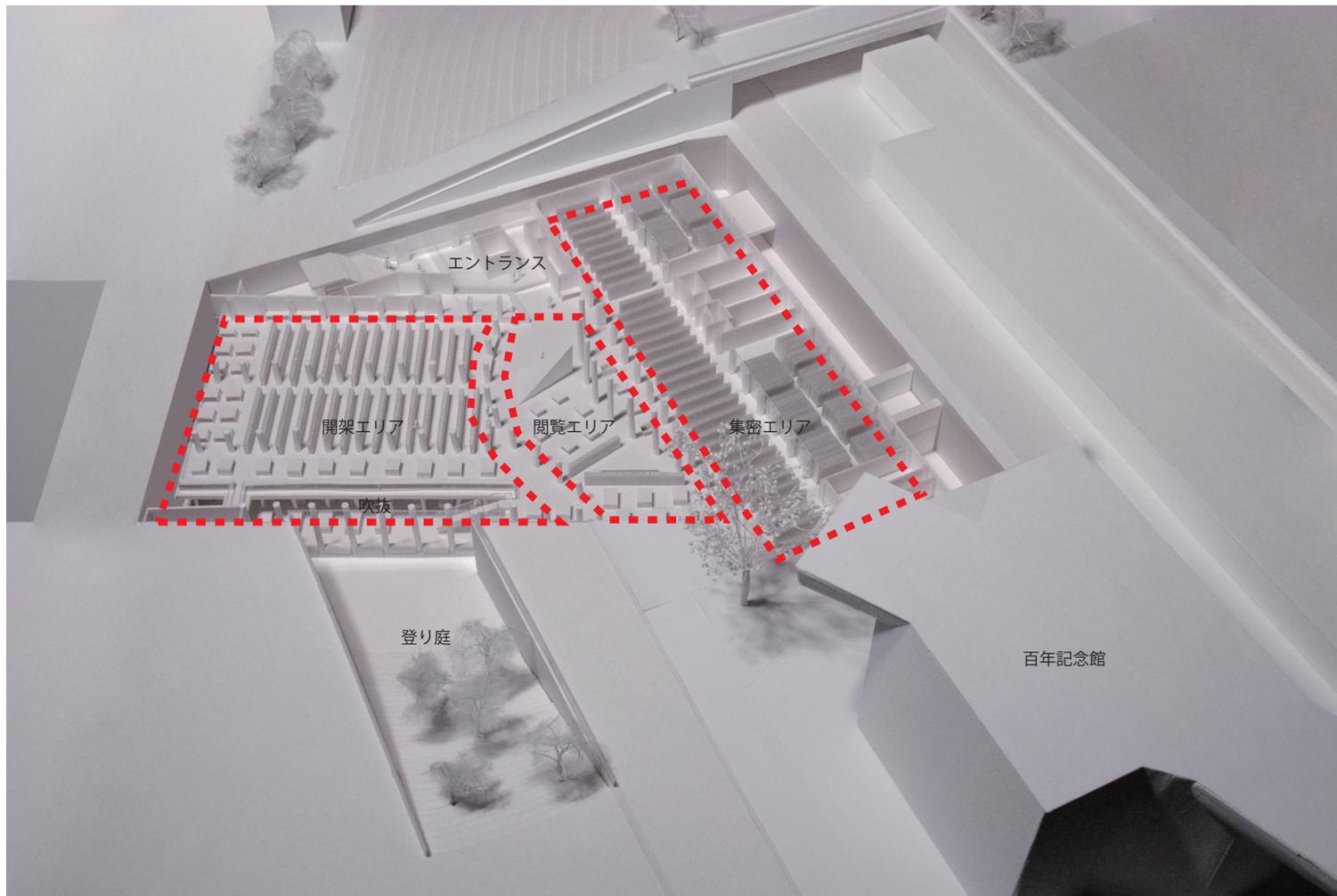
地上を広場とし、正門からのアイストップとなる三角形のガラス・ハウスを地上施設として計画しました。緑の丘は芝生で覆われ、本館前の桜並木と緑地がつながります。西側の芝生スロープと共に学生が集う東工大の新しい名所となることを期待します。登り庭が計画されることで、室内からも緑を感じることができるようになり、また、正門から第1 食堂方面への緑地の軸線がつけられます。

設計コンセプト③ 地下図書館とガラス・ハウスの明快な構成



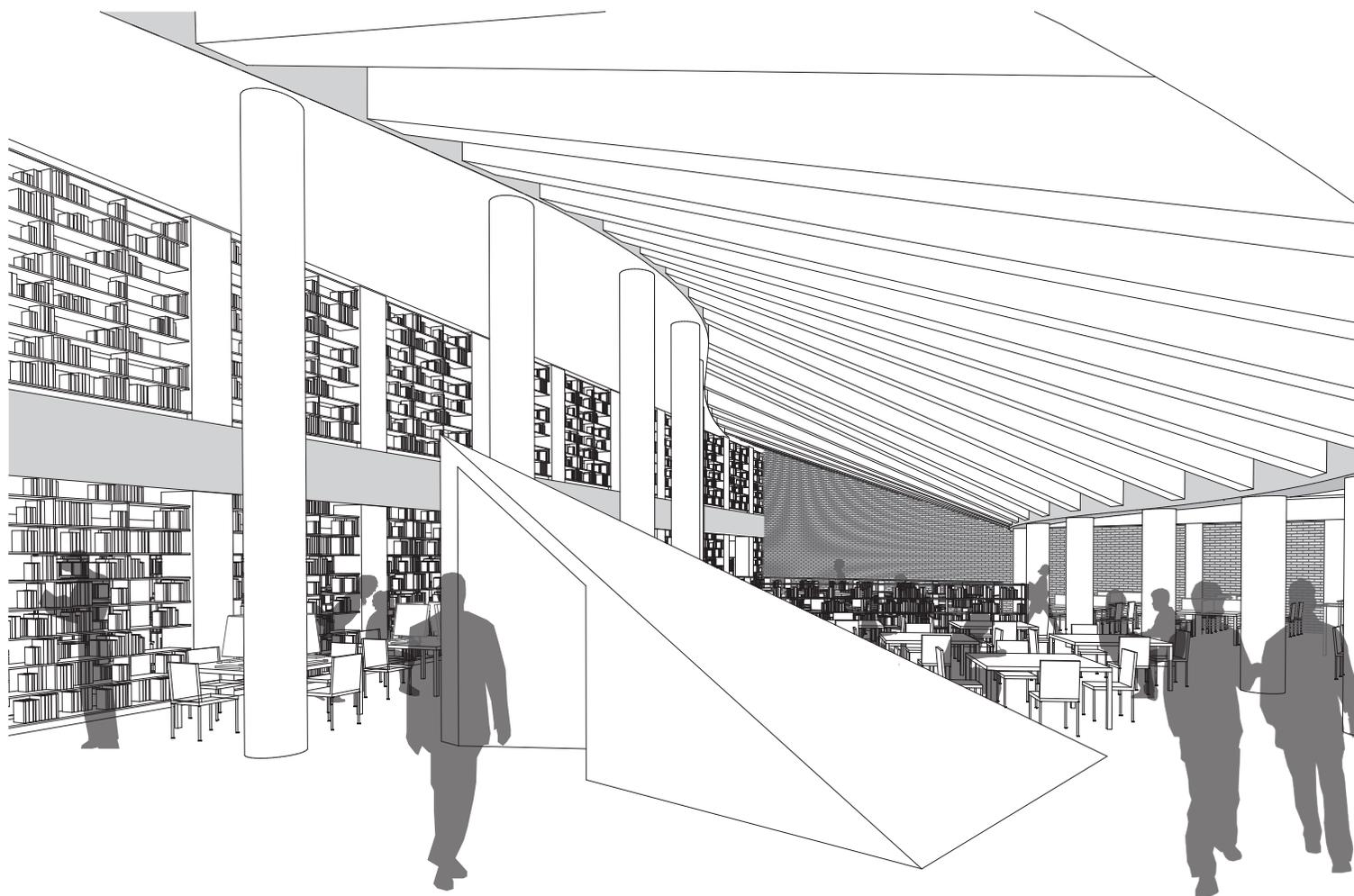
模型写真：ガラス・ハウスと地下閲覧室エリアの構成

新図書館は、地下の図書館本体と地上のガラス・ハウスのふたつの建築で構成されます。ガラス・ハウスは学生が自由に入出入りできる学習エリア、緑の丘の下が事務室エリア、地下の2フロアが閲覧室エリアとなります。建築を明確に分けることによって、セキュリティレベルを区分することも可能になります。



模型写真：地下閲覧室エリアを見る

地下閲覧エリアは、ガラス・ハウス下の階段をメインエントランスとし、大きく南側・中央・北側の3つの部分で構成されます。「河」状の閲覧エリアを中心に、南側を開架エリア、北側を開架集密エリアとしています。また地下1階を一般図書のゾーン、地下2階を雑誌ゾーンと、明確なゾーニングをしています。



内観イメージ A：エントランスから中央部閲覧エリアを見る

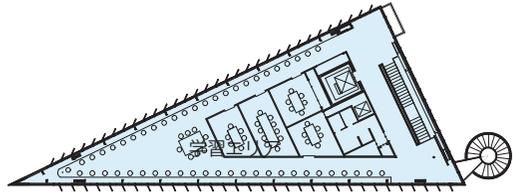
気温変化の小さい地下空間は、静かで落ち着きがあるスペースになります。図書の保存の観点からもある程度照度の低いところのほうが好ましく、海外の有名大学の図書館の多くが地下に設けられています。エントランス部は天井の高い、印象的な空間となるよう計画しています。地下2階へ降りる階段がオブジェのように配置されます。柱や梁はコンクリート打ち放し仕上げ、壁面にはレンガを使用しています。



内観イメージ B：登り庭前吹き抜けから開架エリアを見る

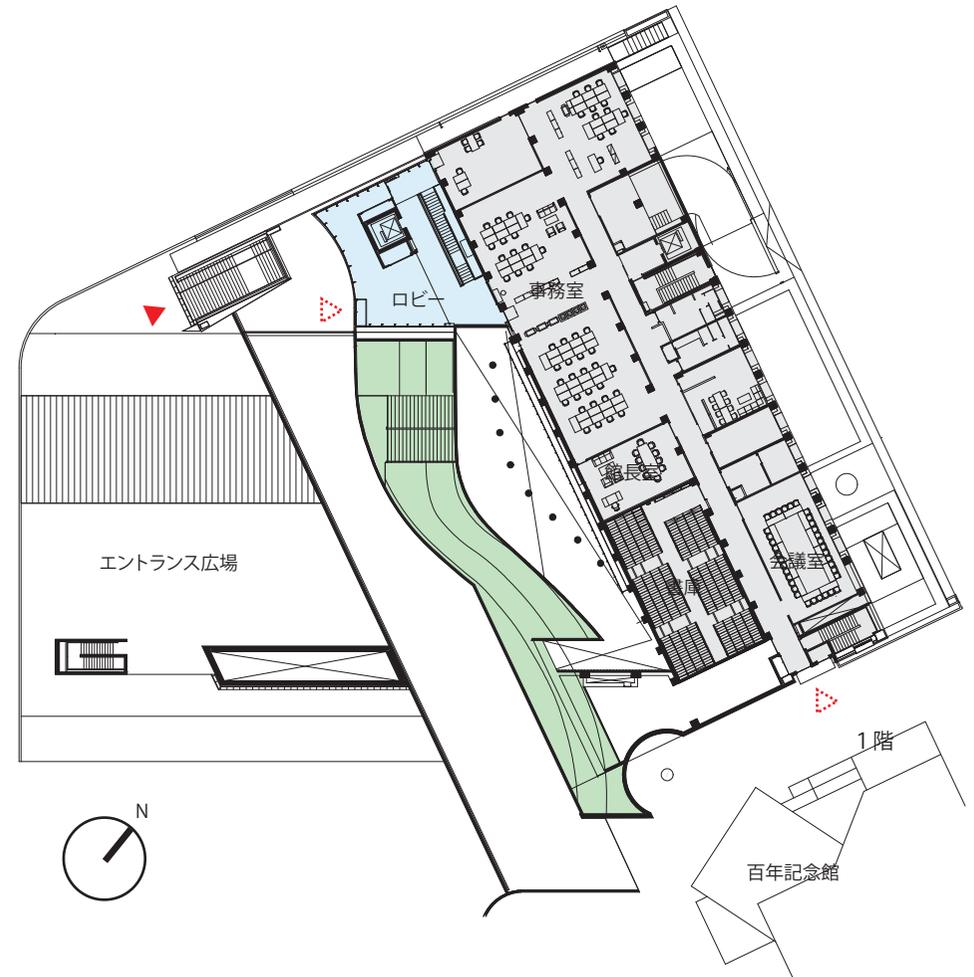
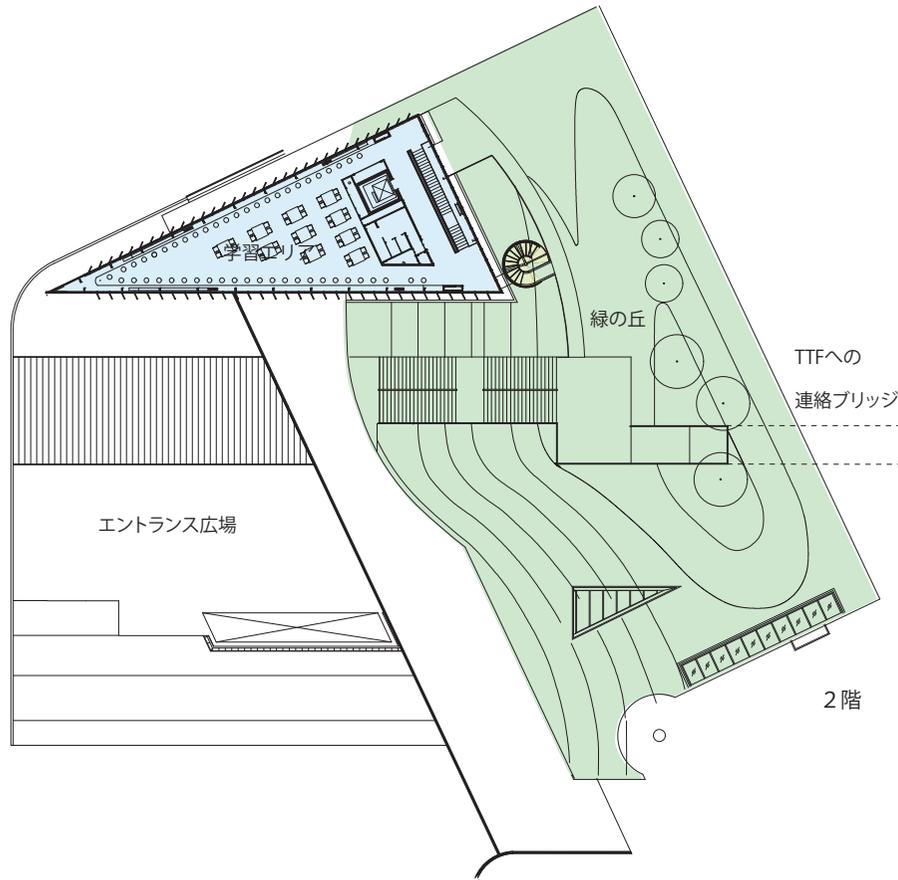
地下1階と地下2階にフロアは大きく2層に分かれますが、大きな吹き抜けによって空間は一体化されます。とくに地下1階の書架は4段と低く設定され、部屋全体が見渡せる広がりのある空間構成となります。レファレンスマわりなどの学生が長い時間を費やし人が溜まるスペースにはサンクンガーデンを掘り込み、自然光や自然通風を得られる計画になっています

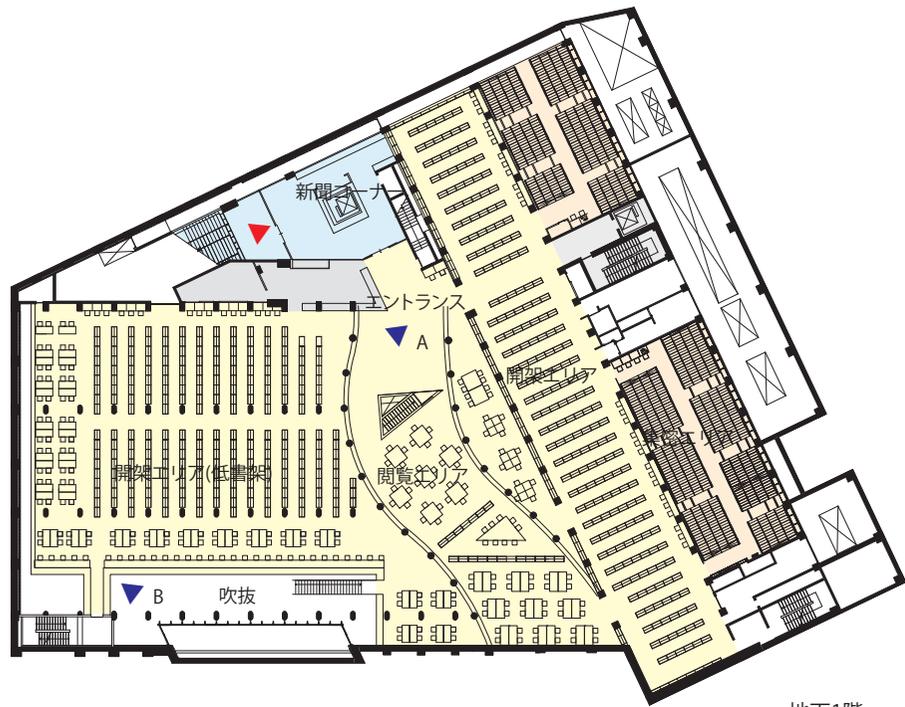
# 新図書館のフロア構成



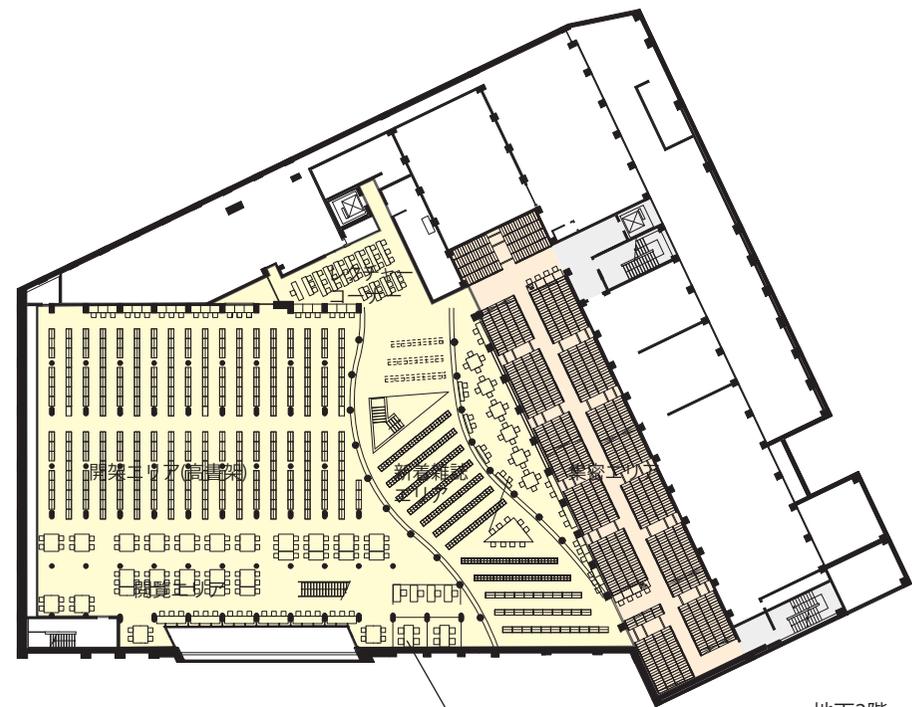
3階

- |  |  |
|--|--|
| <span style="display:inline-block; width:20px; height:10px; background-color:#ADD8E6;"></span> 学習エリア           | <span style="display:inline-block; width:20px; height:10px; background-color:#90EE90;"></span> 緑の丘   |
| <span style="display:inline-block; width:20px; height:10px; background-color:#A9A9A9;"></span> 事務室エリア          | <span style="display:inline-block; width:0; height:0; border-left:5px solid transparent; border-right:5px solid transparent; border-bottom:8px solid red;"></span> 一般エントランス  |
| <span style="display:inline-block; width:20px; height:10px; background-color:#FFDAB9;"></span> 集密書架エリア         | <span style="display:inline-block; width:0; height:0; border-left:5px solid transparent; border-right:5px solid transparent; border-bottom:8px dashed red;"></span> 職員エントランス |
| <span style="display:inline-block; width:20px; height:10px; background-color:#FFFF00;"></span> 開架図書・<br>閲覧室エリア |  |

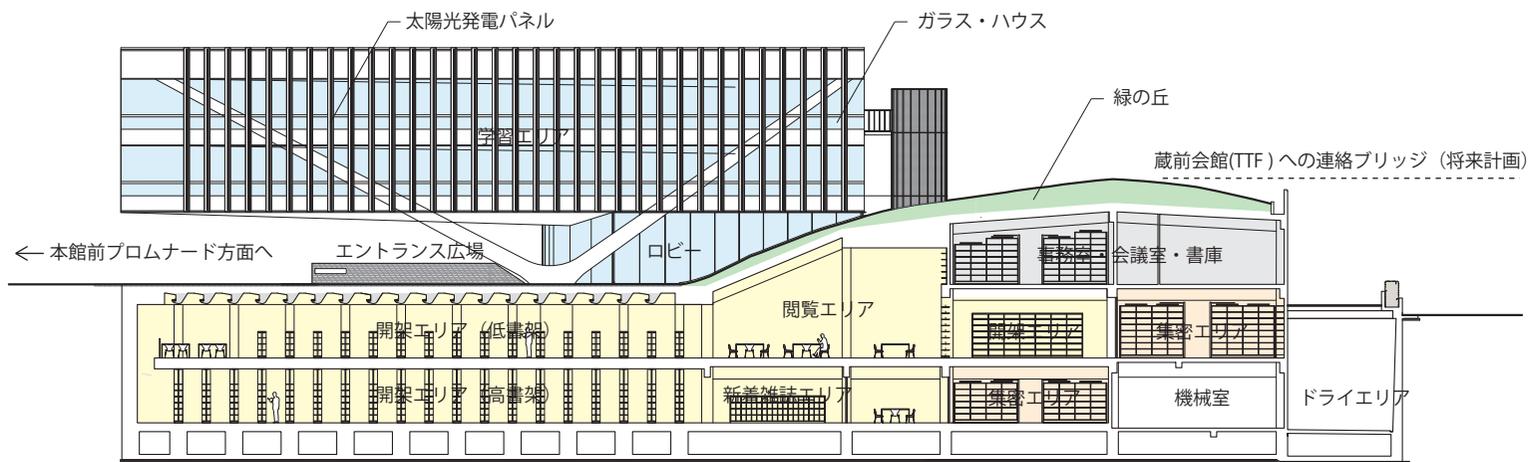




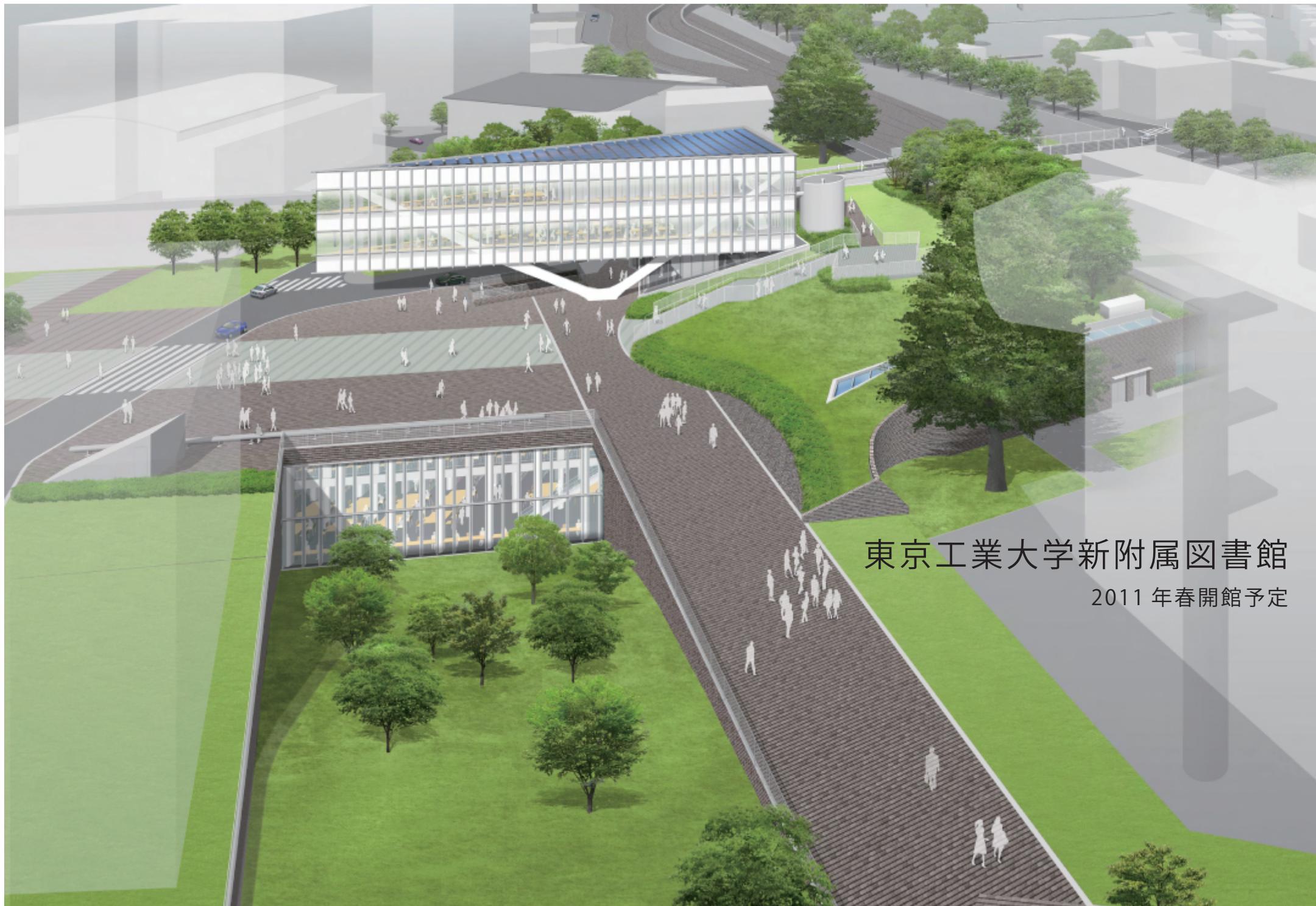
地下1階



地下2階



断面図



# 東京工業大学新附属図書館

2011年春開館予定